

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	一般社団法人 東北駆け込み寺	
代表者名	織笠 英二	
連絡先 TEL : 080-2842-1474 FAX :	E-mail tohoku.kakekomidera@gmail.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	受け身の相談事業から、アウトリーチへの挑戦！
事業の目的	①対外活動 目的：相談業務から見えてくる問題は、「一人」「孤独」が原因の悩みが多いので「集う」機会を提供。 成果：仲間の力で互助の動きが生まれる。 ②対外ネットワーク 目的：当団体はジャンルに関係なく、あらゆる相談を受けているので相談者に役立つ情報の収集。 成果：団体間ネットワークの構築により、多様な救いの手段を提供できる。
事業の具体的内容	市民映画会 「ただいま、つなかん」 映画の舞台である気仙沼市での初めての上映。 人生に勇気を与える映画に学生（小学生～大学生）と働く若者 100 名を無料招待。
活動の開始から完了までの流れ	2024 年 9 月 上映会場決定（気仙沼市 「はまなすの館」 10 月 後援依頼活動（復興庁宮城復興局、宮城県、気仙沼市、気仙沼教育員会） 11 月 チラシ印刷

11 月

広報活動

「ただいま、つなかん」チラシ配布実績 12月6日

場所	枚数
1. 学校	
(1) 小学校 (12校)	2,130
(2) 中学校 (9校)	1,220
(3) 高等学校 (4校)	1,390
(4) 専門学校 (1校)	40
合計	4,780
2. 公共施設	
(1) 市役所	30
(2) 本吉町総合支所	30
(3) 市民活動支援センター	30
(4) はまなすの館	30
(5) スクエアシップ	100
合計	220
3. 会議所	
(1) 商工会議所	30
(2) 青年会議所	50
合計	80
4. 小売店	
(1) 栗玉堂 (津谷)	30
(2) サンデー (津谷)	30
合計	60
5. 飲食店	
(1) PRISM	100
(2) くるくる喫茶	30
合計	130
6. 宿泊施設	
(1) つなかん	30
合計	30
総計	5,300

活動の成果と教訓

① 活動成果

- ・ 映画上映会開催日
2025 年 1 月 19 日
- ・ 上映実績
目標 100 名に対し 140 名の参加

② 教訓

震災から 14 年が経過しているが、心の復興はまだまだと教えられた

今後の展望など

映画「ただいま、つなかん」はドキュメンタリー映画としては稀な観客数 1 万人超えで受賞実績も多い。
気仙沼市以外の被災地でも上映会を行いたい。

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	200,000	
自己資金	37,080	
合計	237,080	

■ 支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
上映費用	映画フィルム借用	200,000	155,760
会場費	はなますの館	40,000	50,320
諸費用	監督交通費等	20,000	31,000
合計		260,000	237,080

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

「ただいま、つなかん」 上映会記録写真

2025年1月19日 気仙沼市「はまなすの館」

